



福岡市観光協会

福岡市本町1番35号

TEL (0934) 926-2649

第004号(拡大版)

発行日: 2007年1月15日

ふくやま観光ニュース

ふくやま観光ニュースは、福岡市観光協会の1年間の活動などをわかりやすくお伝えするためのものです。今回は拡大版の第4号をお送りいたします。福岡市は内海・新市・沼隈・神辺各町と合併し、人口は現在のところ46万9千人で中国地方4番目の都市へと変貌を遂げました。観光におきましても、更に広域的な観光資源やイベントを関係団体と緊密な連携をとりながら、判りやすく情報を発信してまいります。本紙をご覧の皆様方におかれましても、当観光協会への活動にご協力を頂き、会員で無い方々は是非当協会へのご入会をお願いしたいと思っております。

2007年度(平成19年度)観光鯛網 実施要綱決定



期間: 2007年5月3日(木)~5月27日(日)

開始時刻: 午前の部 10:30 午後の部 13:30

● 平日(月~土) 午後の部

● 日曜日・祝日 午前の部・午後の部

所要時間: 約2時間

場所: 福岡市瀬戸町仙酔島田の浦

福山城ボランティアガイドの発足



福山城の観光客に対してガイドする組織が発足し、2006年4月29日より活動を開始しました。コースとしては30分コースと1時間コースと2種類あり、原則として予約制となっています。申し込みは前日までに(社)福岡市観光協会へ電話で申し込みをします。ガイド料金は無料です。

が、福山城博物館に入館する時は、実費が必要です。ガイドさんは23名で、発足後それぞれ研修を重ね、色んな要求に応えられるよう日々勉強されています。そして現在まで197団体644人の方々を案内してまいりました。北は札幌市、南は熊本県島原市から来られたお客様が利用され、海外からはオーストラリア・中国・台湾からも来られています。今後とも機会があれば、ぜひご利用いただきたいと思っております。



研修会の様子

都市観光宣伝事業としての取り組み

2003年から「R山陽新幹線」の「のぞみ」の停車駅になり、交通結節点として有利な環境にありながら、情報発信がまだ十分とは言えない中、「瀬の浦」をはじめとする優れた観光資源や多彩な行事などを紹介するため、都市観光宣伝隊を首都圏に派遣し福岡市の知名度向上及び誘客を図る取り組みを行いました。2006年10月27日から11月1日まで「R新宿駅そばにある「広島ゆめらす」において、「ばらのまち福山・観光物産フェア」を開催し、ばらグッズ・福山物産品の販売、観光パンフレットの配布を実施しました。また同日内において、首都圏における旅行業者及び旅行雑誌社など併せて24社への訪問宣伝活動を実施し、「瀬・町並みなまつり」や「観光鯛網」をはじめとする各種イベントの紹介や福岡市の観光宣伝を行いました。このような都市観光宣伝は首都圏だけでなく、京阪神方面、四国方面、山陽方面、市外近郊も時期をずらして宣伝隊を派遣し、同様の訪問宣伝活動を実施しています。



新登場

食事付観覧券

★3,500円券(バイキング)
(予約)
新シーサイドホテル084/983-5333

★5,000円券(割烹料)
(予約)
瀬 島 亭084/982-1123
景徳館 遠亭084/982-2121
対 山 館084/983-5045

観光鯛網は、福山・瀬の浦の伝統を伝える壮大な海上イベントです。全国から観光客の皆様を迎えて、色んな趣向を凝らした催しをしています。観覧者の方全員に粗品をプレゼントしたり、鯛網終了後には希望者の方に無料で瀬の浦史跡めぐりを案内しています。また、阿伏免観音までのクルージングも好評で、特に観音堂は補修工事が終わったばかりなので、美しい朱色が映えています。JR利用の方のために、福山駅から瀬までのバス券を付けた観覧券や家族客に便利な家族割引券も好評です。併せて、今回新登場の食事付観覧券も新登場しましたので、是非ご利用ください。インターネット上の当協会HPからも情報を得る事が出来ます。春の5月、観光鯛網へのお越しをお待ちしております。

ふくやまフィルム・コミッションの活動

ふくやまフィルム・コミッションは2005年3月1日に福山市、福山商工会議所、福山市観光協会が構成された組織です。目的は、国内外の映画、テレビ、CMなど福山地域での映画制作等への各種支援を行うことにより、映像による福山の魅力を国内外に発信し、市民の地域に対する誇りを醸成するとともに、福山の知名度向上と交流人口拡大による地域活性化等に寄与することです。事務局を福山市観光協会内に置き、映画・テレビなどの映像制作に協力してきました。

現在までの主な取り組み

現在に至るまで紀行、報道、ローカル番組など様々な映像制作に協力してきましたが、制作規模の大きい物としては、2005年11月1日に日本テレビ系列で放送されたドラマ『火垂るの墓』と近日公開予定の東映映画『大帝の剣』があります。『火垂るの墓』はご覧になられた方も多いと思いますが、右の写真上が額の浦いとは丸展示館前、下が沼隈町白木山でのシーンです。それぞれ設定は神戸市近郊となっていますが、劇中の雰囲気を出すに十分な背景を提供できたと思います。戦時中の悲話として有名な作品で、現在DVDで販売・レンタルされていますので、ぜひ見ていただければと思います。



撮影中の石田法嗣さんと井上真央さん



ラストシーンの佐々木麻緒さん

© 日本テレビ



また、『大帝の剣』については順調に撮影も進み、近日中に公開という運びになっています。『大帝の剣』は夢枕獏原作のSF時代活劇でロケ地も三原市、府中市など広域にわたり撮影が行われました。福山市内においては、みろくの里、熊ヶ峰山中、熊野町光林寺池で実施され、特に光林寺池においては、深夜の発破撮影があり、地元住民や消防団の方々と連携のもと、無事終了させることができました。公開予定は現在のところ近日中となっていますので、公開後の放映を楽しみにしたいと思います。

また、『大帝の剣』については順調に撮影も進み、近日中に公開という運びになっています。『大帝の剣』は夢枕獏原作のSF時代活劇でロケ地も三原市、府中市など広域にわたり撮影が行われました。福山市内においては、みろくの里、熊ヶ峰山中、熊野町光林寺池で実施され、特に光林寺池においては、深夜の発破撮影があり、地元住民や消防団の方々と連携のもと、無事終了させることができました。公開予定は現在のところ近日中となっていますので、公開後の放映を楽しみにしたいと思います。



2006年11月13・14日に額の浦でロケが実施されました。制作はフジテレビ/共同テレビによる金田一耕助シリーズ『悪魔が来たりて笛を吹く』で放送は2007年1月5日午後9時から2時間半の新春スペシャル企画で全国放送されました。主演の金田一耕助役に稲垣吾郎さんを迎えて、エキストラ・スタッフ含め約100人の関係者で常夜灯前の広場において収録をしたのですが、当F Cにおいては、制作の補助的役割を果たすと同時に、今回はエキストラの補充についても積極的に関わりました。ロケは2日間にわたり実施され、テレビドラマのロケ隊という事で規模も大きく、F Cに要求されるリクエストも多彩になりましたが、その分やり甲斐もあったと思います。今回は港でのシーンの為、地元漁協には大変お世話になったのですが、この様に地域の方々の協力があってこそ、ロケの受入が成功するのだと思います。今後とも市民の方々には、その点をご理解・ご協力をお願いいたします。

© フジテレビ/共同テレビ



撮影中の稲垣吾郎さんと国仲涼子さん

県内フィルム・コミッション意見交換会に参加

この度、初めて広島県内にある5つのフィルム・コミッションの担当者が、2006年2月13日(月)三原市役所に集まり意見交換会を実施しました。広島市・呉地域・三原市・尾道市・福山市とそれぞれ今までに対応したF Cとしての活動と今後の展開について、互いに具体的な事例を交えながら話し合いました。「男たちの大和」や「海猿」等、実際ロケが済んで公開された作品のF Cとしての活動や、これから公開予定の「大帝の剣」ロケの情報公開に対する考え方など様々な意見が交わされ、非常に実のある会となりました。また、その中で再確認した事は、F Cの存在価値として撮影隊の協力に観光的なメリットを求める事ではなく、協力した作品が一般公開後、反響を呼び、その舞台となったロケ地が新たな観光地としての存在意義を持つという事です。今後も、県内の各F Cと連携を取りながら活動を続けていきます。



広島県観光CM【額の浦編】

全国ロケ地フェア2006に参加



全国フィルム・コミッション連絡協議会主催による全国ロケ地フェア2006が平成18年9月6日(水)東京新宿の芸能花伝舎で開催され、ふくやまフィルム・コミッションも

これに参加いたしました。日本映画・テレビプロデューサー協会の協力を得て、それぞれに対してのプロモーションと面談・相談でき、各F C、及び地域のPRをすることができる会場で、積極的なアプローチがありました。全国各地から18F Cが集まり、中国地方からは広島F CとふくやまF Cの参加で、約4時間プレゼンテーションを行いました。その後、懇親会が開かれ、それぞれの映像制作者から要望や意見、取り組み方など屈託の無い意見交換ができ、有意義な会となりました。今回初めてロケ地フェアに参加をしましたが、今後においてもこのような会合に参加して、フィルムコミッションとしての対応・活動に反映させていきたいと思っています。

全映協フォーラム2006in広島に参加

2006年11月24・25日広島市内において、全映協フォーラム2006in広島が開催され、全国から当F Cを含め26F Cと、個人会員、自治体関係者を併せ約60名の方々が参加しました。フォーラムでは、F Cの設立意義やサービスなどの基礎的な講演があり、その後、全国F Cの取り組み・ケーススタディーを分科会で論議しました。F C活動の原点にかえり、今後の取り組みに生かせるようにしたいと思います。

エキストラ・撮影ボランティアを募集します

映像制作者の要望に応えるため、一般市民の皆様から映画やテレビ等のエキストラ及び撮影ボランティアを募集します。市内在住の方、または市内に勤務されている方であれば、年齢・性別・経験は問いません。応募先：福山市観光協会

【FC余録】多彩なメディア(媒体)について

ふくやまフィルム・コミッション事務局も様々なメディアと接遇する機会が増えて、今後も色々な形で福山市をPRする事になるかと思えます。その中で、テレビメディアとしてドラマや旅行紀行番組で取り上げられる事が多い中、福山市が舞台となった違ったメディアジャンルの作品を紹介したいと思います。この作品もDVD等で販売・レンタルされていますので、一度見て頂ければと思います。そしてFCの活動に興味を持って頂き、ホームページ上にある意見メールに皆さんからのご意見を頂ければと思います。

【作品介绍】 右の作品は2005年6月から9月にかけてテレビ朝日系列で放映された「かみちゅ！」という作品です。テレビでは30分枠12話の放送で、広島県内の放送は無かったようです。その後DVD版で4話分が追加され全16話となっています。全編舞台は尾道市なのですが、第11話では福山市も背景として登場しています。脚本家が井原出身の方だそうで、実際にロケに来られたみたいです。忠実な風景描写に実際訪問される視聴者も多く、ロケ地紹介のサイトも多彩に見受けられます。



© ANIPLEX

第33回ふくやま観光写真コンテスト 入賞者決定!



福山市観光協会が福山市と福山商工会議所との共催で2006年11月10日、第33回ふくやま観光写真コンテスト審査会が行われました。今回は応募点数114点あり、その中から金賞1点・銀賞1点・銅賞1

点・入選20点それぞれ決定し、上位3賞は次の方々が受賞されました。金賞：『おてび』森輝男さん、銀賞：『大漁』渡世功一さん、銅賞：『夏祭りの日』菅田洋子さん。コンテスト表彰式は11月21日、福山市市民参画センターにて入賞者作品の展示の中、行われました。それぞれ賞の授与が執り行なわれ、二科会会員の赤塚審査委員長から選評をいただき、無事第33回ふくやま観光写真コンテストは終了しました。そして入賞者の方々の作品は2006年12月15日から本庁及び福山市内の西部支所を除く各支所などに展示しておりますので、機会があればぜひご覧いただきたいと思



金賞『おてび』 森 輝男



銀賞『大漁』 渡世 功一



銅賞『夏祭りの日』 菅田 洋子

北部を巡る草木染め体験ツアー



しんいち歴史民俗博物館での草木染め



吉備津神社で権禰宣の説明



神辺本陣での説明

市内観光地めぐりバスツアーを実施しました

2006年10月26日(木)、27日(金)両日で市内観光地めぐりバスツアーを実施しました。合併した旧内海町・旧沼隈町・旧新市町・旧神辺町それぞれの観光地をめぐって、新たな福山市の観光地としての認識を深めてもらおうと企画したものです。26日は「福山市北部を巡る草木染め体験ツアー」、27日は「福山市南部を巡るそば打ち・リース作り体験ツアー」と称して、北はしんいち歴史民俗博物館・吉備津神社・神辺本陣・康塾、菅茶山旧宅・菅茶山記念館を、南は阿伏免観音・そば処めくま、アリストめくま・内海奥之坊・みろくの里、神勝寺温泉をそれぞれ見学、体験しました。今回のツアーは観光地を巡るだけではなく、それぞれに体験を付け加える事により、その土地での産業にも興味を持っていただけるように工夫しました。草木染めは備後絣、そば打ちとリース作りはそばとハーブの産地としてそれぞれ地元の特産品となっています。広い意味での産業観光として従来の観光と併せた取り組みをしました。応募人数は併せて208名あり、抽選でそれぞれ40名の方々の参加を頂きましたが、その中で市内だけでなく三原市からも参加いただきました。ツアー終了後、参加者のほとんどから好評をいただき、当初の目的は達成できたのではないかと思います。今後も合併した新たな福山市としての観光地を紹介PRしていく事はもちろんですが、同時に地元市民の方々にもっと興味を持ってもらえるように努力する事が必要とも考えます。

南部を巡るそば打ち・リース作り体験ツアー



そば処めくままでのそば打ち体験



めくまハーブガーデンでのリース作り



内海奥之坊・釈迦涅槃園と住職の説明

国際化への対応としての取り組み

現在広島県では、同県を訪れる外国人観光客が安心してひとり歩きできる観光地づくりを推進するための受入体制整備事業と、広島県向け旅行商品開発支援をはじめとする各種誘客促進事業を中心に積極的に事業を展開しています。このような国際化への対応としての取り組みを福山市観光協会としても参画し、グローバルな観光を目指すため、今年において当協会は次の2つの事業(KOTFA・韓国校長団視察)に参加、実施しました。

韓国国際観光展示会(KOTFA2006)の出席・参加

【参加に至るまでの経緯】

広島県国際観光テーマ地区推進協議会(事務局:広島県観光振興室)の平成18年度事業計画に韓国国際観光展示会への出展という事業がありました。福山市としても来福される外国人観光客(特に韓国・台湾)が年々増加している現状を踏まえて、福山市観光客誘致協議会として国際化への対応・取り組みとし、出展・参加しました。



名称: 第19回韓国国際展示会 (KOTFA2006)
主催: 韓国観光協会中央会
主管: 韓国KOTFA
後援: 世界観光機構・韓国文化観光部・ソウル特別市・韓国観光公社他
開催期間: 2006年6月8日(木)～6月11日(日)
開催場所: ソウル特別市江南区三成洞159 COEX・サウスパークビル(7,776㎡)
出展者: 国家・地域観光局・地方自治体・旅行会社・旅行・メディア・航空会社・ホテル・リゾート等
出展団体: 372団体(韓国国内119・海外253)
参加国: 49ヶ国(アジア21・ヨーロッパ10・アメリカ7等)



KOTFA会場入口



展示会場ブース



パンフレットによる宣伝

2007年度『観光アシスタント』を募集します

福山市の代表として、「ばらのまち福山」の魅力を積極的にPRしていただく『観光アシスタント』を募集します。募集人数は2名で、募集期間は2007年2月1日から2月28日までで、郵送の場合は当日の消印があれば有効です。応募資格は1989年4月1日以前に生まれ、福山市内に在住、又は通勤・通学している方で、平日、休日を問わず年間50回程度の活動が出来る方です。しかし他団体のイベントアシスタント等の任期が重複する方は除きます。詳しくは「観光アシスタント」募集要項・申込書に書いてありますので、当協会に連絡して頂ければ送付いたします。福山大好きで、福山の良さを積極的にPRしたいと思っている方を求めています。われこそはと思う自薦・あの人ならと思う他薦共に興味をお持ちになられた方は、ぜひ応募してください。よろしくお願いいたします。



福山ばら祭2006 ローズパレードにて

《会員募集》

観光協会では、福山市及びその周辺地域の観光に関する事業の振興を図り、観光資源の開発、観光施設の整備運営を促進し、観光客の誘致及び産業文化の向上、都市観光の発展に寄与することを目的としています。当協会の趣旨にご賛同いただき皆様方のご入会をぜひともお願いいたします。

韓国校長団修学旅行視察ツアーの受け入れ



対面場で通訳を介しての説明会

瀬戸内国際観光テーマ地区推進協議会(事務局:広島県観光振興室)が受入主体となって、韓国校長団修学旅行視察ツアーの受入を5月13日(土)に行いました。このツアーの目的は、広島県側の教育旅行関係者との情報交換を行うとともに、修学旅行ルート等のPRを行い、韓国から広島県への修学旅行の誘致を促進することであり、視察当日は韓国大田広域市・忠清南道の小・中学校の校長30名が瀬の浦を視察しました。特に瀬対潮橋は朝鮮通信使の宿泊場所として使用され、歴史的に両国の交流を象徴する場所でもあり、かつて通信使が見たであろう景色を見ながら説明に耳を傾けておられました。他には瀬七郎落跡、瀬港、常夜灯、保命酒屋を見て廻られ、瀬で昼食を取られた後、次の目的地へと向かわれました。後日、瀬の浦観光情報センターから寄せられた情報に、今夏、バス6台で韓国の少年ら一行が瀬の浦へ観光・各施設を見学したとの事で、今後このような交流が益々増えていくことを期待したいと思います。

福山市観光DVDを作成しました



阿伏見観音



吉備津神社

映像制作の勉強をしている大学生らが、2006年9月1日福山市観光協会へ来所し、福山市における観光の紹介DVDを作成したいので協力して欲しいとの申し出がありました。彼らは大学で表現文化学科を専攻しており、課題の対象として福山市を選定したとの事でした。当観光協会としても観光ビデオ・DVDは以前、制作したものはありましたが、古い物となっていましたので、今回協力して、その出来上がったDVDを観光PR用として活用させてもらうことになりました。9月20日と25日、市内の新たに合併した町の観光名所を撮影して廻り、イベントなどは当協会が以前から所有する映像を提供して、編集、アナウンス録音して10月末に完成に至りました。全編5分間作品でコンパクトにまとめられた秀作であると思います。これは今後、観光イベントや福山市の紹介ビデオとして当協会が使用しますが、観光PR用の貸出も行いますので、ぜひご利用ください。



神辺本陣



二上り踊り

※掲載した写真は、そのDVDから引用されたものです。